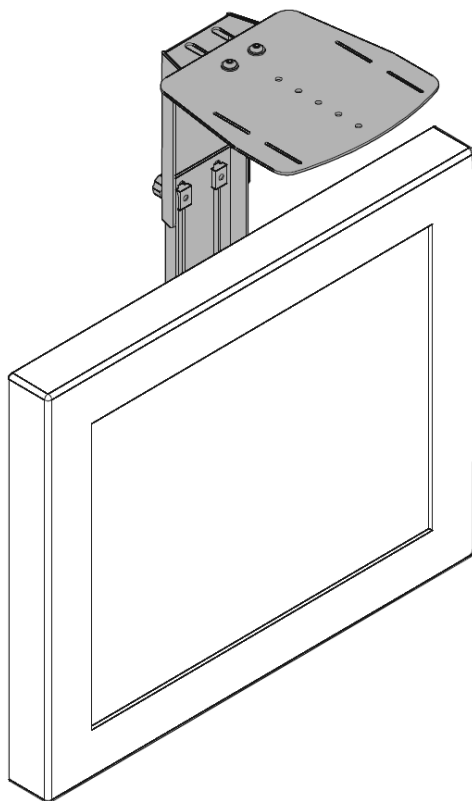


# 取扱説明書



カメラシェルフ

型番 PAC715



PAC715

このたびは、弊社製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

ご使用前にこの「取扱説明書」をよくお読みのうえ正しくお使いください。

とくに「安全上のご注意」は必ずお読みください。

お読みになったあとは、いつでも取り出せるところに必ず保管してください。

**必ずお守りください。**

設置には特別な技術が必要ですので、必ず専門の取付工事業者へご依頼ください。お客様による工事は一切行わないでください。

**販売店様、工事店様へ**

- お客様の安全のため、取付場所の強度には機器本体、設置するカメラ等製品および金具類の合計重量の少なくとも5倍に耐えるよう十分注意のうえ、設計施工を行ってください。
- 取扱説明書で指定しているネジや固定具は正しいタイプと記載数量を用いて確実に取り付けてください。
- 2名以上で設置を行なうことを推奨します。

**安全上のご注意**

**警告** この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡したり重大な事故を負う可能性が想定される内容を示しています

**注意** この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容あるいは物的損害の発生の可能性がある内容を示しています

- 警告**：部品を改造しないでください。また破損した部品は使用しないでください。落下などの事故やけがの原因となります。
- 警告**：取り付けているネジがゆるんでいたり、抜けていたりすると、金具やディスプレイの落下につながり、非常に危険です。
- 警告**：作業中金具の突起部分（ピンチポイント）に注意してください。指をはさまないようにご注意ください。
- 警告**：本製品はディスプレイスタンド用アクセサリです。必ずディスプレイスタンドに取り付けてご使用ください。
- 注意**：運送による破損の可能性があるので、取付作業を行う前、確実に商品をチェックしてください。

**設置の前に****■設置場所について**

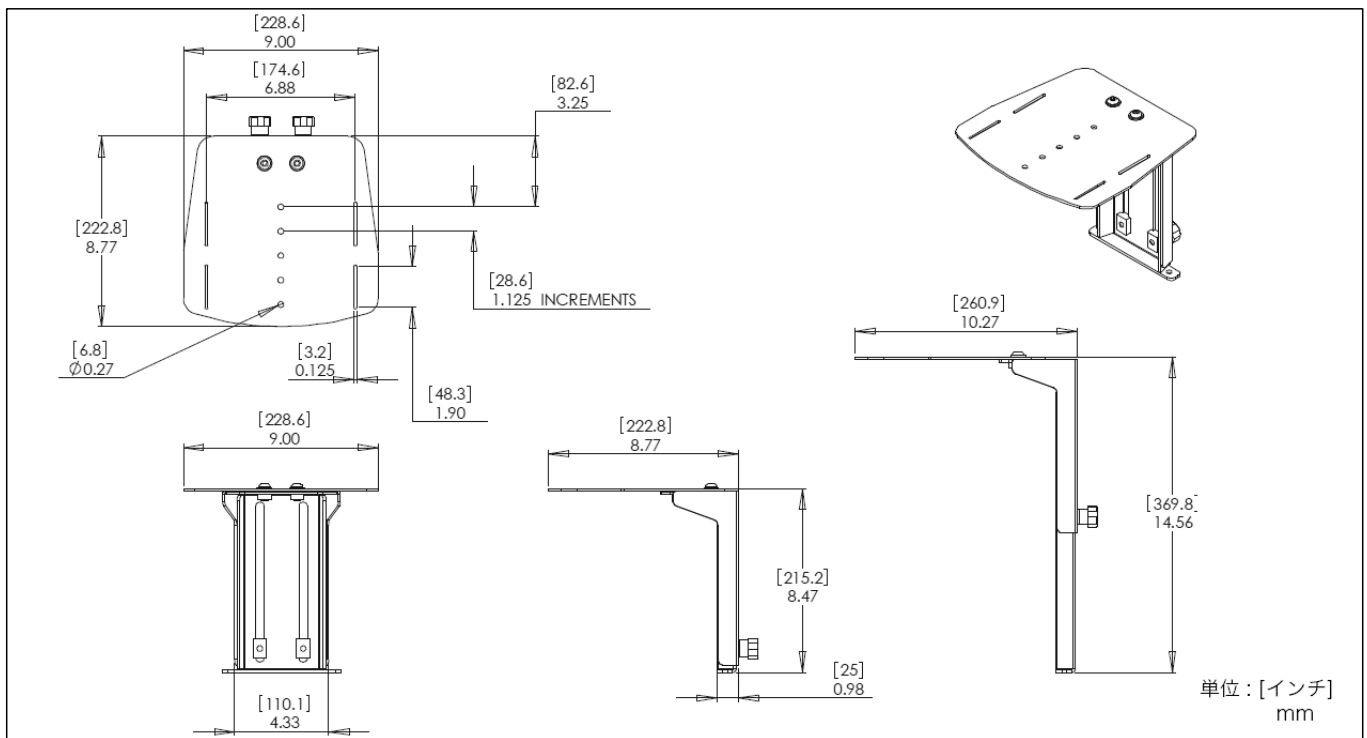
- 本製品を設置する構造物は、同時に取付ける製品全ての重量に長期間十分に耐え、地震や予想される振動、外力にも十分耐えうる施工を行なってください。
- 設置の前に、本製品及び取付けるマウント/ディスプレイ/その他の総重量を確認のうえ、設置する構造物の強度を確認してください。強度不足の場合は十分な補強を行なってください。
- 強度が不十分な構造物への取付けは行なわないでください。
- 開閉するドアや家具の扉にぶつかる場所には設置しないでください。また振動の多い場所や、大きな力が加わる場所には設置しないでください。落下や破損、ケガの原因となります。
- 本製品は屋内専用です。

**誤った取り付けや強度が不十分な取り付けを行なった場合、機器が落下して重大な事故やけがの原因となりますので、十分ご注意ください。**

**■設置方法**

1. 本取扱説明書の安全上の注意についてよくお読みのうえ、適切な設置場所を決めてください。  
必要であれば、本製品を取付けるディスプレイスタンドの説明書も合わせてご確認ください。
2. 設置する構造物の強度やネジの保持強度が十分確保できるか確認してください。
3. 本製品を取付ける側のディスプレイスタンドにしっかりと取付けてください。

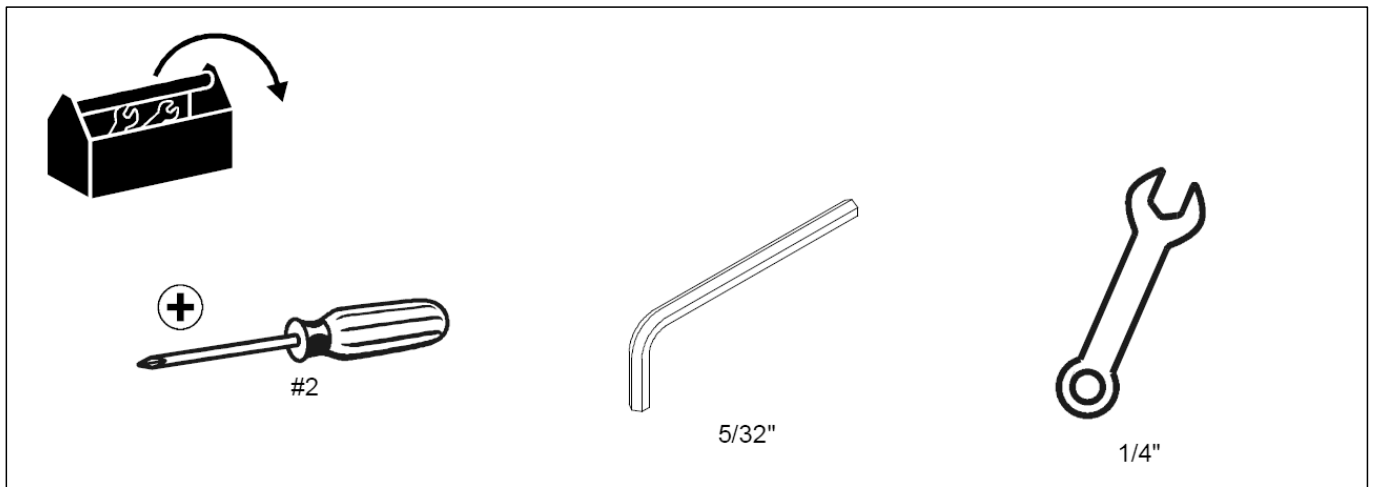
■各寸法図



**!** 注意 この製品の耐荷重量は4.54kg(10 lbs)までです。

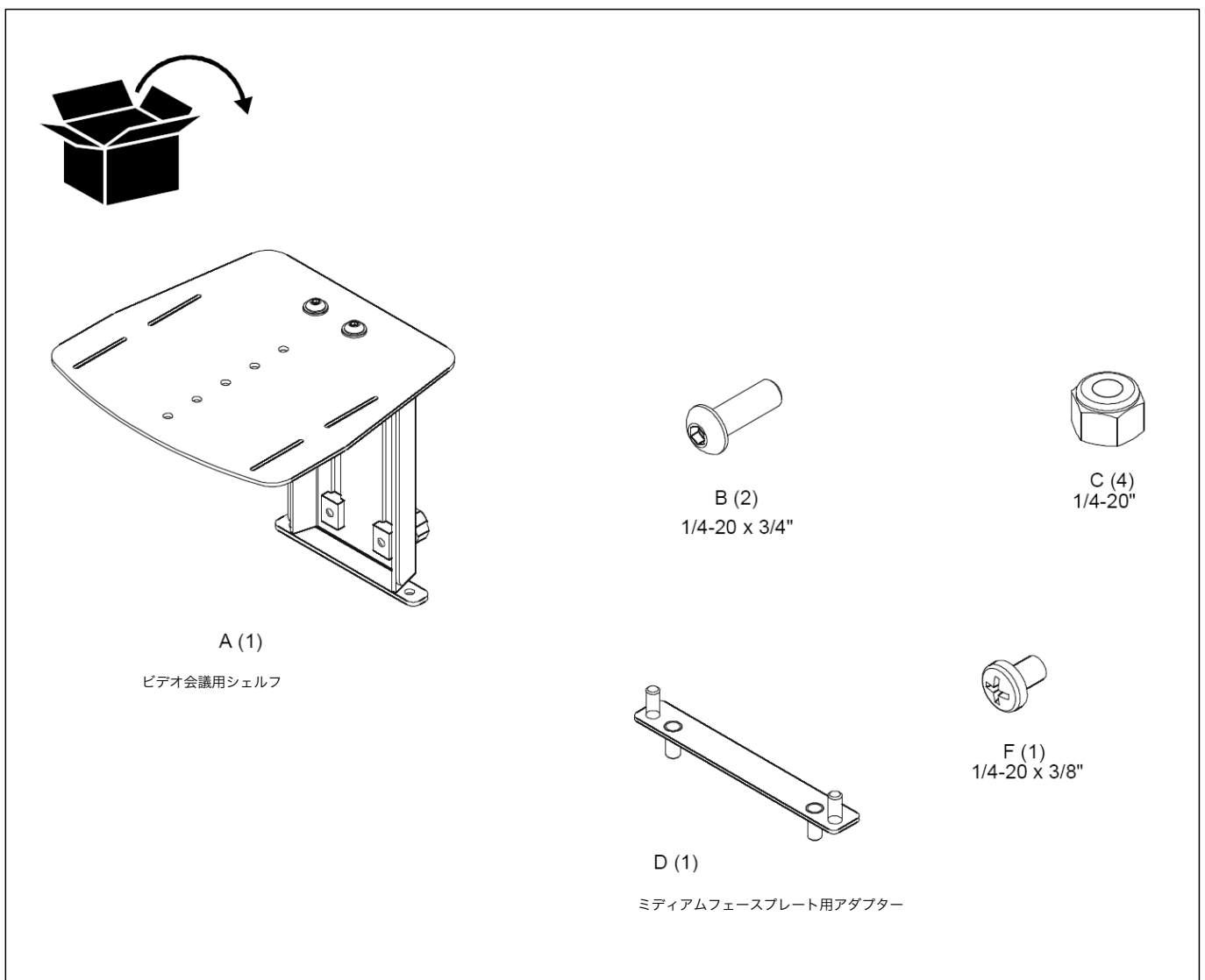
# 組立手順

■本体の組立に最低限準備いただく工具



・下記の内容物が全て同梱封入されているか、ご確認ください。

■本製品の封入物

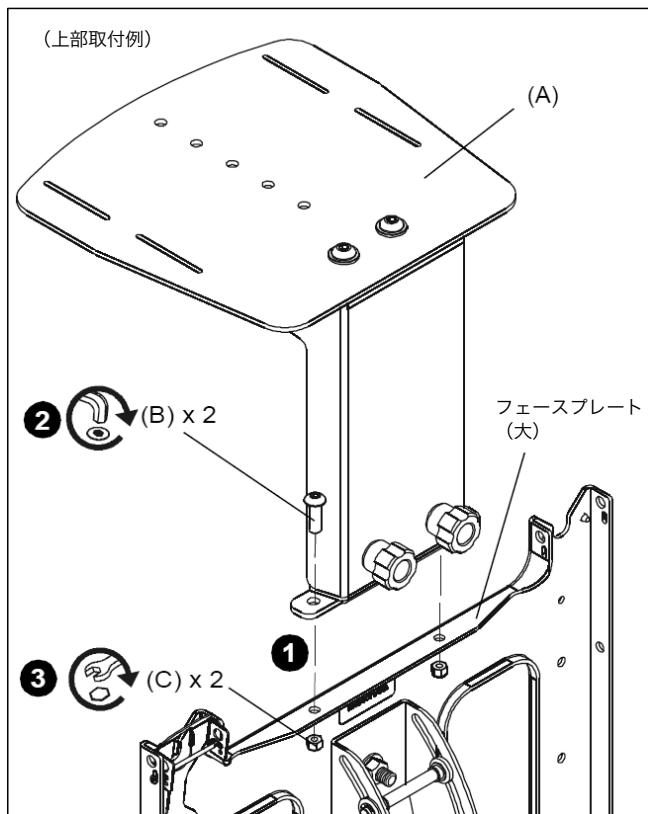


■取付方法

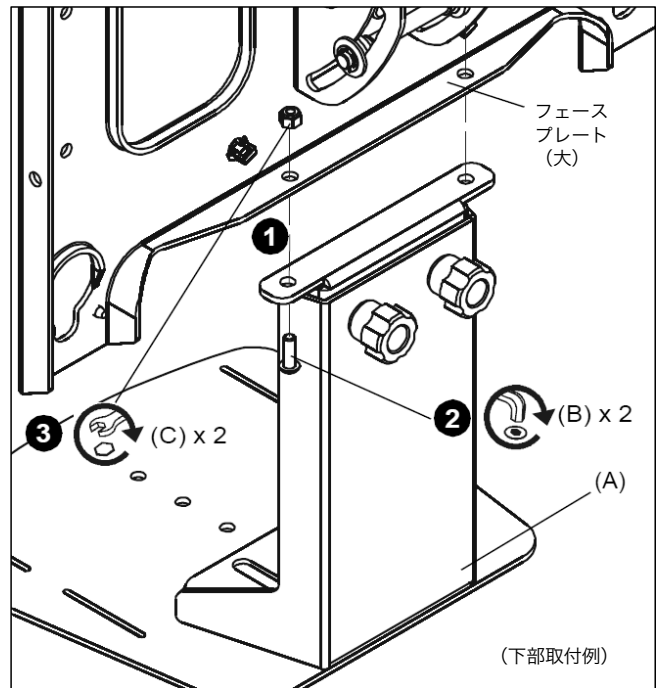
NOTE : 本製品は、CHIEF製品のディスプレイマウント用であり、ディスプレイの取付前でも後でも、またディスプレイマウント側がフェースプレート (大) であれば、上部もしくは下部に取付が可能です。

フェースプレート (大) への取付け

1. 【図-1】 【図-2】 のようにビデオ会議シェルフ(A)の取付ビス穴と取付けたいCHIEFディスプレイマウント側のビス穴を合わせます。
2. 付属ビス(B)をビス穴に差込みます。
3. ロックナット(C)にてビスを締めてマウントにしっかりと取付けます。



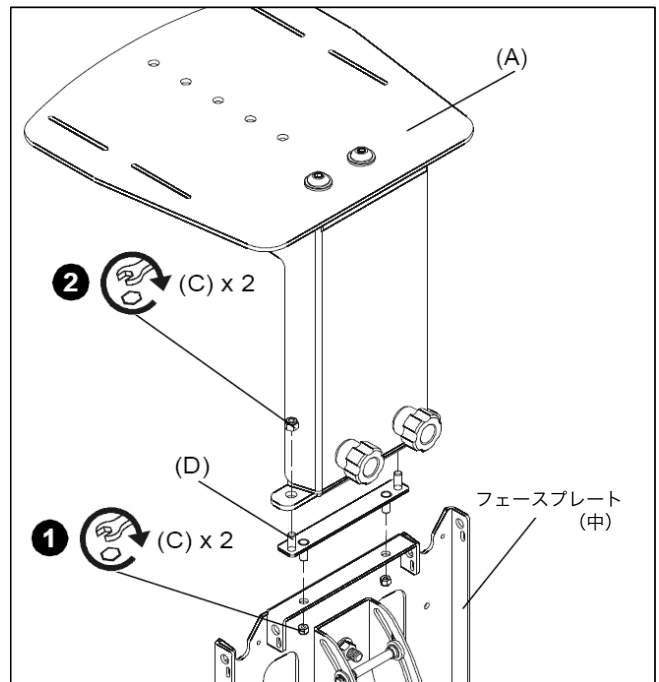
【図-1】



【図-2】

フェースプレート (中) への取付け

NOTE: フェースプレート (中) の場合はフェースプレート 上部にのみ取付可能です。

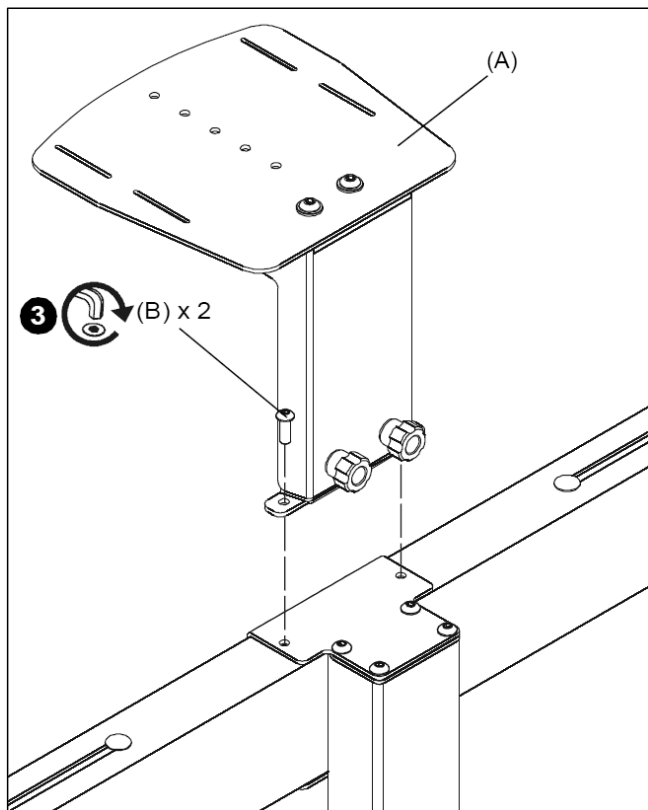


【図-3】

1. 【図-3】 のように、付属ロックナット(C)と付属ミディアムフェースプレートアダプター(D)でマウント側とプレートを挟み込むようにして取り付けてください。
2. 残りの付属ロックナット(C)で上から留めます。しっかりと締めてください。

別売PAC722への取付け

NOTE : PAC722の中央部分上部にこのカメラシェルフを取付けることもできます。PAC722 (別売) 中央のビス穴を使用します。



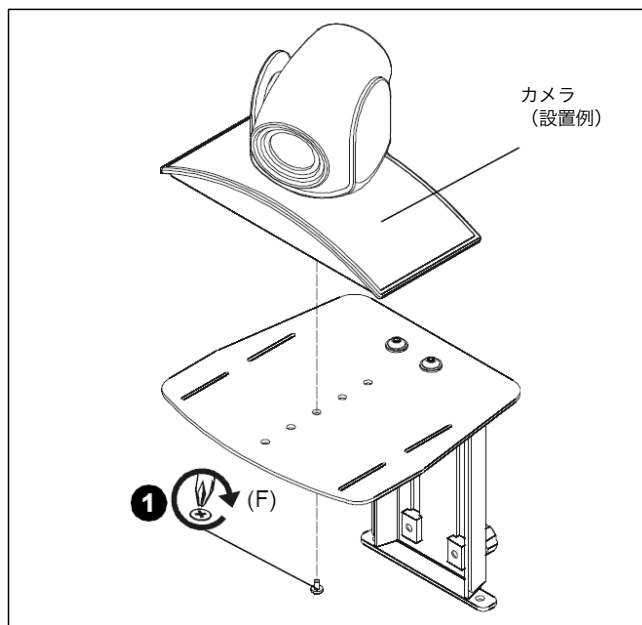
【図-4】

1. PAC722側の取付方法は、PAC722側の取扱説明書をご確認ください。
2. PAC722中央のビス穴にシェルフ本体のビス穴を合わせます。【図-4】
3. 【図-4】の付属ビス(B)でしっかり留めます。

カメラの設置

注意 : この製品の耐荷重量は4.54kg(10 lbs)までです。

⚠ 4.54kgより重いカメラ等を置くと落下などによる事故の原因となります。

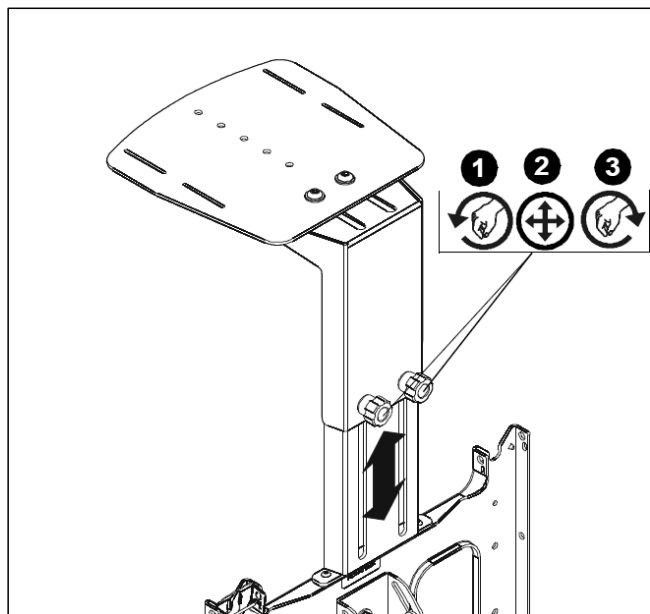


【図-6】

1. シェルフの中央にあるビス穴を使用して、シェルフに載せるカメラ等を固定することもできます。その際、付属ビス(F)をご使用ください。

NOTE: シェルフの上に設置したカメラ等の落下を防ぐために、市販のベルトや結束バンド等で固定するためのスリットが設けられています。

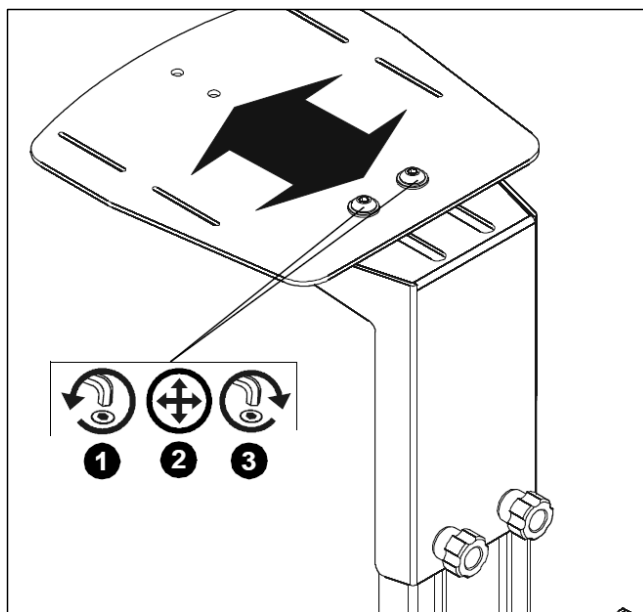
高さ調整



【図-6】

1. 【図-6】のようにシェルフ(A)の後ろの2つのノブを緩めます。
2. 【図-6】シェルフの高さを調整します。
3. 【図-6】お好みの高さで1.のノブをしっかり締めて留めてください。

シェルフ位置調整



【図-7】

1. 【図-7】のようにシェルフ(A)の上部2つのビスを緩めます。
2. 【図-7】シェルフ位置を調整します。
3. 【図-7】お好みの位置で1.のビスをしっかり締めて留めてください。

